



LET'S PLAY Indiaca

www.japan-indiaca.com

Japan Indiaca Association ● (社)日本インディアカ協会

35

2012.9

〒101-0061

東京都千代田区三崎町2-20-7

水道橋西口会館内

TEL.03-3512-2801

FAX.03-3512-2802

E-mail : JIA@japan-indiaca.com



ご挨拶

一般社団法人 日本インディアカ協会
会長 押塚 登貴夫

平素よりインディアカの普及発展にご高配を賜り深くお礼申し上げます。
さて、去る5月29日に開催されました2012年度理事会及び総会におきまして、吉田正志会長の後任として選任され、会長に就任させていただきました。

思えば1980年3月、日本インディアカ協会が設立されて以来30数年組織の中核に置いていただき、組織づくり、会員・審判員制度の構築、競技規則の制定、大会の開催などインディアカに関わるすべてのことを、いろいろな方々のご指導・ご鞭撻をいただきながら進めてまいりました。

勿論、すべてがうまくいった訳ではなく、躊躇、転び、停滞もありましたが何とか生涯スポーツ団体としての体裁はつくってきたものと想っています。これもひとえにインディアカを愛好する皆さまのご協力があってのことと深く感謝申し上げます。

日本協会の初代会長は、三隅達郎先生、二代目会長は川村皓章先生そして三代目会長は吉田正志先生ということであり、私はすべての会長に仕えてきたということであり、3人の会長の薰陶よろしきを得て、四代目の会長に就任させていただきました。

私が30数年のインディアカ活動の中で胸を張って言える事は3つあります。

まず第一は、ただの任意団体でありました日本インディアカ協会を当時の理事でありました増田靖弘先生のご指導をいただき、社団法人に必要がありました「基本金」をつくり、更に足りない部分を「基本金勧募」という形で一般に働きかけるとともに、連日文部科学省（当時の文部省）に出向き、社団法人設立に向けてその必要性と細部に亘る説明をし、何とか1995年6月に社団法人日本インディアカ協会を発足させることができました。

そして、2010年10月公益法人制度の改革に伴い、一般社団法人日本インディアカ協会への移行の手続きを完了させることができました。

第二としては、国際インディアカ協会設立の発起人としてドイツ、エストニア、スイス、ルクセンブルクに呼びかけ2000年に国際インディアカ協会（International Indiaca Association）を設立し、初代副会長に就任いたしました。初代国際協会会长に就任したのはHeinz Karl Kraus氏であります。1993年7月ミュンヘン近郊の小都市ライヒェルトシャウゼンで初めての出会いがありました。1994年再びライヒェルトシャウゼンを訪れ、ドイツと日本の交歓交流へと発展し、これを記念して「Let's Play Indiaca」の歌が誕生しました。以来かけがえのない“友”として20年に亘る交流を続けております。

第三には、日本のインディアカ界を私と一緒にリードしました支え合ってきた数名の仲間です。名前を挙げることはできませんが、この仲間がいなければ私自身30数年インディアカに携わることができなかっただし、インディアカの大きな発展もなかったと思っております。

私には地位も名誉も経済力もございませんが、インディアカの誕生から今まで、インディアカのありとあらゆることを体験し、共に歩んで参りました。しかしながらまだ未熟者であります。今後とも皆さまのご指導ご鞭撻をいただき、インディアカの更なる発展に寄与できることを願っています。



協会役員一覧 (平成24年度～25年度)

名誉会長 吉田 正志 (公財)日本レクリエーション協会顧問	理事 田 村 康 夫 福井県インディアカ協会会长
会長 押塚 登貴夫 前(社)日本インディアカ協会常務理事	理事 青 木 隆 新潟県インディアカ協会理事長
副会長 小林 三郎 元野村證券株式会社 部長	理事 橋 本 邦 男 広島県インディアカ協会理事長
副会長 小森谷 大 式 (一財)千葉県まちづくり公社	理事 沼 泽 行 晴 福島県インディアカ協会名誉会長
理事 丸 山 正 (公財)日本レクリエーション協会専務理事	理事 野 崎 広 海 宮崎県インディアカ協会会长
理事 野々宮 徹 愛知教育大学名誉教授	理事 金 泽 智 幸 埼玉県インディアカ協会理事長
理事 長谷川 忠 信 神奈川県インディアカ協会会长	理事 吉 岡 史 郎 京都府インディアカ協会副会長
理事 金 子 良 治 滋賀県インディアカ協会会长	監事 佐 伯 加寿美 埼玉県インディアカ協会副会長
理事 瀬 戸 章 嘉 日本赤十字社大阪支部	監事 田 口 久 男 (有)田口設備サービス代表取締役
理事 塩 脇 紀 子 船橋市インディアカ協会会长	

第8回全日本インディアカトーナメント 開催

愛知県勢強し、5部門のうち3部門を独占



勇気・希望

はフレッシュクラブ（千葉）、シニア女子の部はARPC（愛知）、男子の部はわいわいクラブ（愛知）、男女混合の部はピンクパンサー（埼玉）がチャンピオンに、5部門のうち3部門で愛知県勢が独占し圧倒的な強さを示したのが今大会の特徴でした。

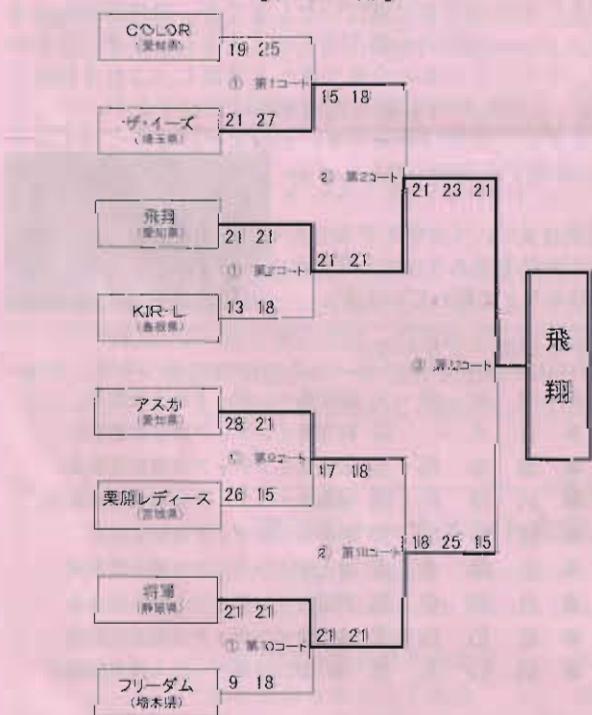
また、ARPC、飛翔、ピンクパンサーが2連覇を達成して来年に期待が寄せられています。

大会成功のため、宮城県から鹿児島県まで全国から参集・編成した80名の審判団のみなさん、そして東京都協会をはじめ首都圏から参加の大会スタッフのみなさんへんお疲れ様でした。

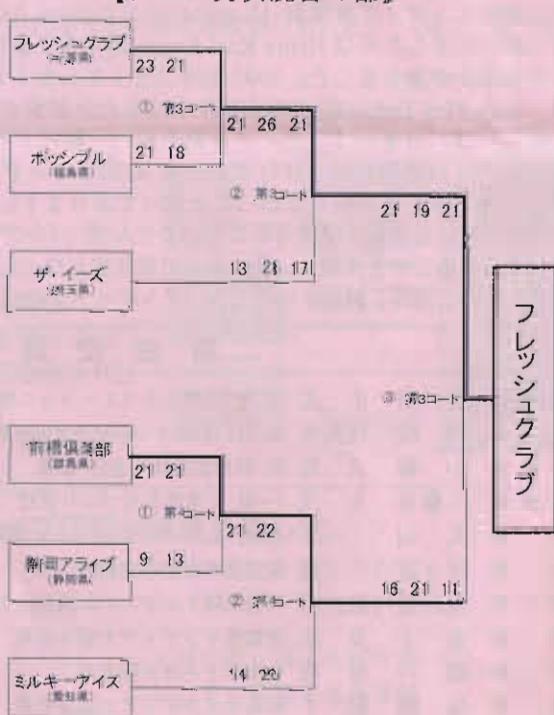
< 結果一覧 >

	女子の部	シニア男女混合の部	シニア女子の部	男子の部	男女混合の部
優勝	飛翔 (愛知県)	フレッシュクラブ (千葉県)	ARPC (愛知県)	わいわいクラブ (愛知県)	ピンクパンサー (埼玉県)
準優勝	将軍 (静岡県)	前橋俱楽部 (群馬県)	ならやまクラブ (奈良県)	ヤンチャクラブ (愛知県)	ひまわり (埼玉県)
3位	ザ・イーズ (埼玉県) アスカ (愛知県)	ザ・イーズ (埼玉県) ミルキーアイス (愛知県)	ネオSC (愛知県) WOODS インディアカクラブ (愛知県)	黒川メンズ (宮城県) 鈴蘭 (千葉県)	フレッシュクラブ (千葉県) レッドウイングス (千葉県)

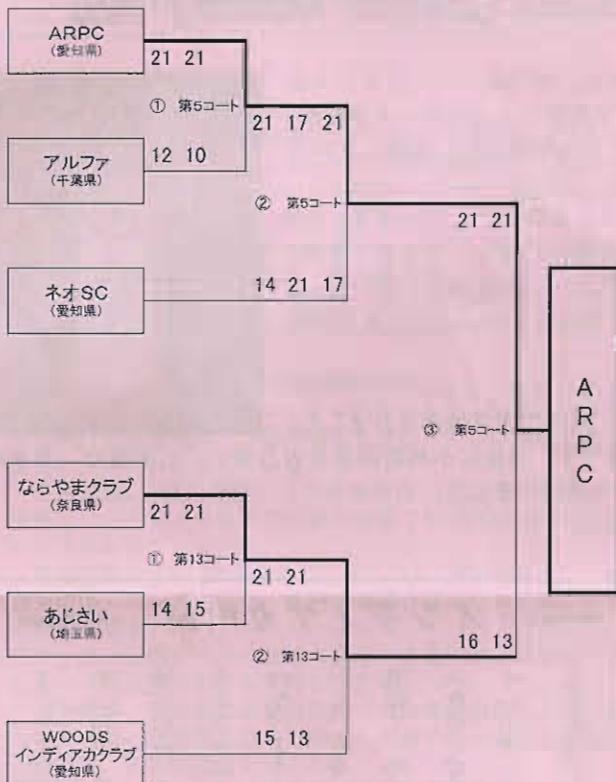
【女子の部】



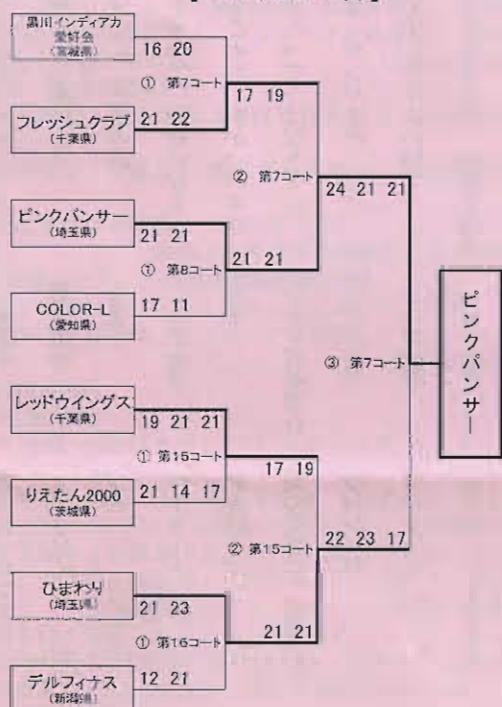
【シニア男女混合の部】



【シニア女子の部】



【男女混合の部】



男女混合の部優勝

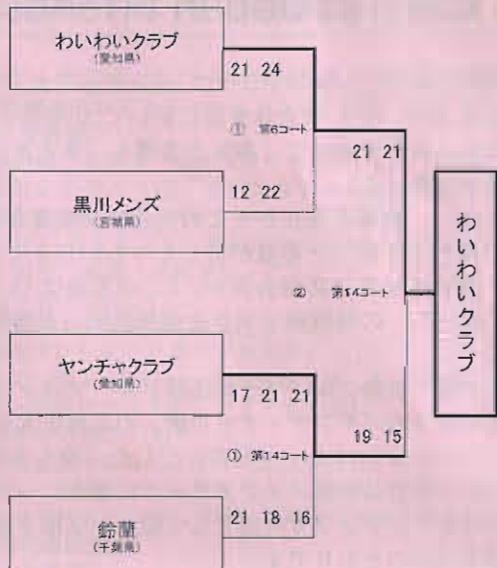


ピンクパンサー (埼玉県)

『2年連続、埼玉県どうしの優勝争いとなりましたが、結果わたくしたちが勝って2連覇となりました。有難うございました。来年も優勝できるよう頑張りたいと思います。』

(キャプテン 逸見さん)

【男子の部】



女子の部優勝



飛翔 (愛知県)

『じいちゃん・ばあちゃんが子供の面倒をみてくれたり、応援にきてくれたりでたすかりました。週1・2度の練習でしたが、みんなで楽しく、お互い信じあっての練習の成果です。2連覇できて、みんなうれしいです。』

(キャプテン 木村さん)

シニア男女混合の部優勝



フレッシュクラブ (千葉県)

『四年前、第4回に初参加で優勝しました。それ以来なかなか勝てなくて、初心にかえって一歩一歩集中してやっていこうと、主に土曜の夜に試合形式で練習しました。みんな和気藹々で楽しかったです。この優勝は、若手を含めたチーム全員の汗と努力のたまものです。』

(キャプテン 宮内さん)

ARPC (愛知県)

『みんなの力です。みんな一所懸命でした。去年に続いて今年も勝てました。みんなの力で2連覇の達成です。』

(キャプテン 岩城さん)

シニア女子の部優勝



わいわいクラブ (愛知県)

『今年は強力なチームメイトに恵まれたおかげで優勝に漕ぎ着けることができました。有難うございました。みんなでかちとった優勝です。ほんとうにうれしいです。』

(キャプテン 伊藤さん)

男子の部優勝



「第18回 Japan Friendship Indiaca League Match」開催

第18回ジャパン フレンドシップ インディアカ リーグ マッチは、前日のトーナメント大会に続き6月24日(日) 東京体育館に於いて、山形県から長崎県まで全国から128チームが参加。今年の大会も昨年に続いて「勇気と希望を 東北地方のインディアカ仲間に！」発信していくことを開催されました。

開会式では、押塚新会長が「この大会は、交流親睦をはかることを目的としています。128チームが発信する勇気と希望が苦しくつらい日々を送っている被災者に届くことを祈ります」と挨拶。続いて小森谷新副会長が、「この大会は16チームを1グループとする8グループ(8色のユニホーム)の対抗戦です」と競技説明。長崎県「コーンズ平山台」チームによる交流宣言で開幕。

閉会式では、優勝グループと準優勝グループ各々16チームが表彰されました。

今年も好評？の「インディアカ川柳」の応募を大会中に受付け、10首が選考披露されました。賞品は「パッションフルーツの苗」でした。育ち具合乞うご期待です。最後に小林新副会長の力強い“三本締め”で800名の手拍子が東京体育館メインアリーナに響き、一日の疲れを吹き飛ばしました。

これからもインディアカ仲間として温かい支援を続けていきましょう。

試合結果は次のとおりです。

【優勝】	ライトピンク
【準優勝】	ターコイズブルー
【3位】	ロイヤルブルー
【4位】	オレンジ
【5位】	レッド
【6位】	ホワイト
【7位】	デイジー
【8位】	ライム



【ライトピンクグループ】

- ・女子の部: NS-EC (東京都)
　　らづベリー (大阪府)
　　フェニックス千葉 (千葉県)
- ・男子の部: 放虎クラブ (長崎県)
- ・男女混合の部: ポビンズ (千葉県)
　　小手指パープル (埼玉県)
　　チアフルズ (茨城県)
　　MIC (ミック) (新潟県)
- ・シニア女子の部: べたんこ (東京都)
　　ひまわり (千葉県)
　　アフターセブン (茨城県)
　　ブルーエンジェル (埼玉県)
- ・シニア男女混合の部: 六郷すばる (東京都)
　　KODERA (コデラ) (愛知県)
　　ひたちなか (茨城県)
- ・スーパーシニア
　　男女混合の部: チームとちぎ (栃木県)



インディアカ川柳

赤い羽根	みどりていたら あらへん	ステキだな	男女混合
追いかけ思わず 床にキス	神だのみ それがダメなら 色だのみ	赤い羽根	きときとくん
カラフルな ころもまとつて かぜになる	つなげよう こころをこめた あかいハネ	追いかけ思わず 床にキス	霞ヶ浦マロンズ
つないだ手 取れなくたつて はなえずには	ついで手 孫と出るまで ガンバルぞ	カラフルな ころもまとつて かぜになる	マーメード
混合で 八色の カラーにたくす チームの輪	せんりゅうも きょうぎのうちと 知恵ばかり	つなげよう こころをこめた あかいハネ	放虎クラブ
きもちだけ だてんのたかさ スカイツリー	きもちだけ だてんのたかさ スカイツリー	ついで手 取れなくたつて はなえずには	シニア男女混合
女子	シニア女子	男女混合	シニア男女混合
男子	シニア女子	放虎クラブ	シニア男女混合
女子	シニア女子	マーメード	シニア男女混合
男子	シニア女子	霞ヶ浦マロンズ	シニア男女混合
女子	シニア女子	放虎クラブ	シニア男女混合
男子	シニア女子	マーメード	シニア男女混合
女子	シニア女子	霞ヶ浦マロンズ	シニア男女混合



新潟県1年間で127名の審判員を養成

新潟県インディアカ協会 理事長 青木 隆

新潟県インディアカ協会は設立してまもなく20年を迎えるというまだまだ若い協会です。そして、インディアカを行っている地域も県内の一帯に限られていることから競技人口の拡大・競技力の向上が協会の大きな課題であります。

そういう中で各種大会を実施してまいりましたが、当然のことながら専任の審判員を確保することなど出来ず審判員帯同制としていました。しかし実際のところは、審判員資格が無くても主審・副審をするのを認めていたため、帯同制は名目だけのものとなり、上位の大会に出なくともよいというチームにとっては「審判資格を取る必要がない、資格を持っていてもメリットが無い」という理由から更新をためらう人が出てきました。このままではC級審判員が目減りしていくばかりであることを危惧し、協会として出した結論が、県協会が主催する大会には各チーム2名以上の公認審判員の完全帯同制を義務化することでした。

ちょうど平成23年に新潟県で初めて関東甲信越ブロック大会が開催されることから、競技役員としてのC級審判員の確保が必要だったため審判員の増員も急務がありました。また、インディアカがスポーツである以上、公平・公正な試合運営を行うには審判有資格者が判定するのが本来の姿であることと、有資格者を中心としたクラブ運営がインディアカの普及・競技力の向上につながるとし、クラブの責任で審判員を確保してもらいたい旨理解を求め、平成21年から2年後の平成23年の大会から公認審判員完全帯

同制にするに踏み切りました。ところが、昨年の東日本大震災の影響で認定講習会が開催できなくなり、完全帯同制は1年先送りとし今年から実施しております。

しかしこれではインディアカを始めたチームの大会参加を阻害することになりかねないため、チームに審判員がない場合は参加料を増額することで初心者チームでも参加できるようにし、その差額を審判をしていただいた人の謝礼に充当しています。

この完全帯同制によって、C級審判員認定講習会では定員をはるかに超える申込みがあり、講習会運営に苦慮したことありました。今のところ幸いにも不合格者は出でていませんが、個々のレベルに差があるため今後は資格取得者のスキルアップをどのようにして図っていくかが大きな課題です。

先に言いましたように、新潟県インディアカ協会は組織自体が脆弱ですし、今後とも皆様方のご協力により一歩一歩前進してまいりたいと思いますのでご指導・ご鞭撻をお願いいたします。

平成24年8月



東日本大震災の義援金募集の中間報告

(社)日本インディアカ協会では、東日本大震災被災者支援の義援金を募集しております。お預かりした義援金のうち、第一次として去る8月25日に総額45万円を被災されました東北3県(岩手県、宮城県、福島県)のインディアカ協会関係者に、各インディアカ協会を経由して送らせていただきました。

今回第二次義援金として、去る4月3日に上記3県に総額45万円を送金させていただきました。

引き続き第三次の募集を継続し支援して参りたいと考えておりますので、皆さまの温かいご支援、ご協力をお願いいたします。

<これまでに義援金をお寄せいただいた方々> (順不同・敬称略)

(2011年7月1日～2012年3月31までの分)

- ・井浦 嶽
- ・船橋市インディアカ協会
- ・青梅市インディアカ連盟
- ・オールジャパンレディース大会
- ・オールジャパンレディースTシャツ分
- ・長崎県インディアカ協会
- ・香川県インディアカ協会
- ・山形県インディアカ協会
- ・埼玉県インディアカ協会
- ・茨城県インディアカ協会
- ・新潟県インディアカ協会
- ・広島県インディアカ協会
- ・広島県審判員研修会

(2011年6月30までの受付分)

- ・東京都多摩市インディアカ協会
- ・早坂美奈子
- ・新潟県インディアカ協会
- ・沓内芳徳
- ・第14回中・四国ブロック大会
- ・フレンドシップ大会義援金箱
- ・全日本トーナメント義援金箱
- ・埼玉県インディアカ協会
- ・長崎県インディアカ協会

- ・神奈川県インディアカ協会
- ・千葉県インディアカ協会
- ・キディマム(斎藤洋子)
- ・ジョイフル神戸
- ・兵庫県インディアカ協会(2回)
- ・兵庫県インディアカ協会(本内幸子)
- ・福岡県インディアカ協会
- ・福井県インディアカ協会
- ・竜ヶ崎市インディアカ協会
- ・横須賀インディアカ協会
- ・薩摩川内市インディアカ協会
- ・日本インディアカ協会役職員

- ・宮城県栗原市インディアカ協会
- ・MINORIスマイル
- ・第5回神戸市インディアカ大会
- ・武石記代子
- ・小林三郎
- ・広島県インディアカ協会
- ・東京都インディアカ協会
- ・千葉県インディアカ協会
- ・千葉県八千代市インディアカ協会

【義援金受付専用口座】

・名 義：一般社団法人 日本インディアカ協会

・口座番号：ゆうちょ銀行 00170-2-274986

平成24年4月1日付け競技規則一部改訂のポイント



今回の競技規則の一部改訂は、平成18年4月の競技規則改正から4年間の審判員研修会ならびに地域協会関係者から寄せられた意見を集約し一部の競技規則を補正するものであります。

改訂のポイントは次のとおりです。

(「2012年版インディアカ競技規則」定価735円で販売しています。)

1. すべての男女混合チームの構成員を明確にしました。

【第4条 第1項 チーム】

男女混合チームのコート内の男女競技者の構成は、男子2名、女子2名を基本構成としました。

ただし、出来る限りゲームを成立させるために、「競技中何らかの事情で男子1名、女子3名となつても競技することができる。」こととしました。

2. 負傷の原因となるような物の取り外しの指示に従わずゲームに参加する者の責任について、その所在を明確にしました。【第4条 第3項 競技者の義務】

プレーヤーが主審の判断した負傷の原因となるような物の取り外しの指示に従わずゲームに参加するときは、プレーヤー自身及びチームの責任において行うこととしました。

主審による負傷の原因となるような物の取り外しの指示に対して、取り外しができない事情によるプレーヤー失格によって発生するチーム失格を極力なくすためであります。

3. ユニホームの番号表示の位置と番号の規格を明確にしました。【第4条 第3項 競技者の義務】

ユニホームの番号表示を胸部にも表示すると共に、番号の大きさと色合いを定めました。

これまでの競技規則「競技者が競技服の胸部または背部に番号を表示しなければならない」は、番号が胸部または背部の何れかに表示されなければよいこととしていました。ところが、サーバーの番号確認のためには、胸部の番号表示が監視しやすいということから、背部および胸部に番号表示することとしました。

続いて、番号表示を分かりやすくするために、番号表示を一定のサイズ、色はユニホームと対照的な色合いにすることとしました。

4. ゲームをスムーズに進行するための競技者交替の方法を明確にしました。【第4条 第4項 競技者の交替】

これまでに、監督又はキャプテンの「タイム」という言葉による要求が、休息のタイムアウト、競技者交替の要求違いが発生し、ゲームを中断する場面があった。

そこで、ゲームをスムーズに進行するため、監督及び主将は、競技者交替を要求するときはハンドシグナルを示し、交替させる競技者の人数を示し、続けて交替させる方法を明確にしました。

さらに、男女混合の競技者の交替は男子は男子、女子は女

子と明確にしました。

5. ゲームをスムーズに運営するために副審の判定レベルと責任範囲を明確にしました。【第7条 副審】

審判員の判定レベルについては、「判定」が最高の決定レベルで主審の責任範囲とし、「判断」は「判定」に次ぐ決定レベルで副審の責任範囲としている。

「指示」は、「判断」に次ぐ決定レベルで線審の責任範囲として、ゲームの適正な運営の責任者である「主審」の補佐をしている。

ところが、これまでに実際のゲーム運営するにあたって、副審の責任範囲及び判定レベルにラリー中断の遅れなどの若干の混乱が発生している。

このたび、ゲーム運営をスムーズに行うため責任範囲を明確にすることとしました。

6. サーバーのフットフォルトの監視領域を拡大しました。

【第8条 線審】

これまで線審のサーバーのフットフォルトの監視領域は、担当するサービスエリアのそれぞれのサイドライン外側想像延長線も含まれていたのですが、実際に相対するサイドライン側の監視に無理がありました。

そこで、線審のサーバーのフットフォルトの判断領域を担当するサイドラインの反対側コートサードラインまで拡大しました。

7. サービスプレーを緩和しました。【第13条 第3項 サービス】

サービス時にジャンプしてのサービスプレーを規制していた足の位置を削除し、5秒以内ならサーバーまたはプレーヤーの移動を可能にすることでサービスプレーに自由性をもたらせました。

8. サービス許可のタイミングを明確にしました。【第13条 第4項 のサービスの許可】

ゲームをスムーズに進行するために、両チームのプレーヤーがコート内にいてサーバーがサービスエリアにおいてインディアカボールを保持したら主審はサービスを許可してもよいこととしました。

9. オーバネットの解釈を整理しました。【第21条 第7項 オーバネット】

ブロックプレーにおけるオーバネットの混乱があるため、インディアカボールに触れる条件を明確にしました。

インディアカ PR用パンフレット完成！

かねてよりインディアカのPR用パンフレット作製の要望があり、フルカラー、上質紙でデザインも見る方たちにアピール度の高いものが完成しました。このパンフレットは各種イベント会場や公共施設などで配布し、有意義に活用してインディアカのより一層の普及活動、会員増加に役立てていただくことを願っております。すでに都道府県協会に一定部数を配布済みですが、更にご希望の場合は(社)日本インディアカ協会の事務局あてご連絡ください。

広報委員会



=事務局からのお知らせ=

来年のトーナメント大会、フレンドシップ日程が決まりました。

・9th All Japan Indiaca Tournament	2013年6月22日（土）	東京体育館
・2013 Japan Friendship Indiaca League Match	2013年6月23日（日）	東京体育館
・A級公認審判員適性審査会	2012年11月17/18日（日）	土浦市霞ヶ浦文化体育館
・第8回全日本シニア大会	2013年11月24日（日）	さいたま市桜区記念体育馆